

## 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成31年 4月18日（木）

2 調査対象 第6学年児童22名

### 3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
  - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- 上記①と②を一体的に問う。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

### 4 調査結果

(1) 教科に関する調査

「国語」「算数」共に、全国平均を上回りました。

(2) 児童質問紙調査

#### 成果が見られた項目

- 自分にはよいところがあると思いますか。
- 将来の夢や希望をもっていますか。
- 学級みんなで話し合っただけのことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。
- あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。
- 国語の学習は好きですか。
- 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。

#### 課題が見られた項目

- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。
- 読書は好きですか。
- 新聞を読んでいますか。
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

### 5 学力向上の取り組み

学力調査結果では、2教科とも基礎的な内容の定着度と、記述式の解答状況に成果が見られた一方で、質問紙調査では、本や新聞に親しむ習慣についての課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 学習のまとめや振り返りなどで自分の考えを書いたり伝え合ったりする活動を継続するとともに、授業での学びから自分なりの課題を明確にして家庭学習に取り組めるよう支援していきます。
- ・ 読書に親しむ習慣づくりのために、各教科の授業において読んだり調べたりしたことを学習に生かす場を設定します。

### 6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 規則正しい生活リズムの確立
- 家庭学習時間の確保
- メディアにふれる量の調節と読書の奨励